

わだち通心

わだち…通った車が道に残した車輪の跡という意味。私の足跡をレターにしました。



こんにちは、子どもの頃学校を休みたくて体温計を指でこすってズル休みしていた島袋邦広です。私のように、何でも後回しにして大掃除し忘れたー！とならないように気を付けて下さいね！

それでは、2020年最後の「わだち通心」のスタートです！

西洋絵画400年の世界

2020年12月中旬、家族にて沖縄県立博物館・美術館にて開催中の『名画を読み解く 珠玉の東京富士美術館コレクション』を観てきました。

小学生の子どもたちには「早いかな？」と思いつつも、「一流に育てたいなら一流に触れさせること」と以前に読んだ書籍にあったこともあり、鑑賞してきました。

子どもたちは、最初は物珍しさがあって、観てましたが、途中飽きてきて「ねむたーい」と「だっこー」と案の定、ゆっくりはできませんでした(笑)。

ただ、何度か経験させていって、もっともって一流絵画などの機会に触れさせていきたいと思えます。

美術品にしては珍しく、写真撮影OKの作品がいくつもあり、撮影することができました。

中にはクロード・モネの『睡蓮』なんかも撮影可となっていました。凄いですよね♪撮影場所たくさんあって楽しかったです♪

撮影許可、得ております ⇒



コロナ対策もばっちり！

絵画鑑賞のあとは、そのまま恩納村にある、ペンションにお泊りに行ってきました。当初、ホテルを希望していましたが、やっぱりコロナ禍において対策がしっかりできる、1棟貸しが安心だと思い決めました。

気分が高揚したのか、次女においては、入室して5分で階段から転げ落ちるという、アクシデント(笑)。幸いケガはなかったのですが、はしゃぎっぷりが凄かったです！※右下画像

やっぱり、ストレスが溜まっているんでしょうかね？

夜は「花火大会」「戦いごっこ」「かくれんぼ」とへとへとになるまで遊びました。

今年はコロナ禍にあって、なかなか家族での外出ができずに子どもたちにも寂しい思いをさせていたので、少しはストレス発散もできて、良かったです♪♪

ただ、自宅に帰宅した直後に長女からは、「パー！こどもの国のイルミネーションはいつくの一？いつー？」とつめられております。コロナよりも子育ての方が大変。。。世の中の働くパパさんたちにエールを送ります。「共にぬちかじり！ちばりよー！」(笑)。